

財団主催シンポジウム開催のお知らせ

「100歳までのライフプラン - 将来の経済リスクに今から備える -」

開催日時：2017年11月15日（水）18:00～20:20

開催場所：MY PLAZA ホール（明治安田生命ビル、東京都千代田区丸の内2-1-1）

内容：

- ①基調講演：伊藤宏一氏（千葉商科大学人間社会学部教授）
 - ②パネルディスカッション
・パネリスト：伊藤宏一氏、飯村久美氏（FP事務所アイプランニング代表）、星治氏（三菱UFJ信託銀行（株）顧問）、山本英生氏（明治安田生命保険（相）上席FPコンサルタント）、椎名達也氏（キリン（株）人事総務部）
・コーディネーター：森義博（ダイヤ財団企画調査部長）
- お申込み方法については、後日財団ホームページでお知らせいたします。

研究発表

（*は財団研究員）

第59回日本老年社会科学大会（6/14～16,名古屋）

- ①中村桃美*・石橋智昭*・塚本成美*：「シルバー人材センター会員の大規模実態調査（1）；年齢段階別にみた就業の程度と内容」
- ②石橋智昭*・中村桃美*・塚本成美*：「シルバー人材センター会員の大規模実態調査（2）；生活機能の自立性からみた会員の健康水準」
- ③安順姫*・兪今*：「高齢者の主観的幸福感とハッピープログラムの実施状況との関連」
- ④島田今日子・兪今*：「うつ傾向がなく生活機能の高い地域在住高齢者における社会的孤立の特性」
- ⑤石橋智昭*：優秀演題発表『高齢期の社会参加がもたらす影響』に座長として登壇
- ⑥澤岡詩野*：パネルディスカッション『地域に生き、地域を創る「住まい方」とは？；地域それぞれの主体性を高めた地域包括ケアシステムを創るには』にコーディネーターとして登壇

第16回日本ケアマネジメント学会研究大会（6/14～16,名古屋）

- ①高野龍昭*・石橋智昭*・牧野ひろこ*：「アウトカム指標に基づくサービスの質の評価（1）；厚労省による「移動」の指標を用いた実証研究」
- ②石橋智昭*・高野龍昭*・牧野ひろこ*：「アウトカム指標に基づくサービスの質の評価（2）；事業所間比較に有用な指標の検討」
- ③阿部詠子*・石橋智昭*：「介護老人保健施設入所者の個別性理解を促すアセスメント活用の妥当性；模

擬事例とケアプラン点検支援マニュアルによるインターライ方式ケアアセスメントの検証」

第32回日本老年精神医学会学術集会

（6/14～16,名古屋）

兪今*・安順姫*：「高齢期における幸福感がその後の抑うつ発症に与える影響；5年間の縦断的研究から得られた知見」

第21回国際老年学会議（7/23～27,米国サンフランシスコ）

- ①中村桃美*・石橋智昭*・長田久雄*：「シルバー人材センター新入会員の期待と現実：仕事のマッチングと満足度との関連」
- ②池上直己・石橋智昭*：「インターライQIを用いた日本におけるケアマネジメント事業所の質の評価」

論文発表（原著論文）

（*は財団研究員）

中村桃美*・石橋智昭*：「生きがい就業における年齢階層別の就業実態；シルバー人材センター7か所への調査から」『応用老年学 Vo1.11』（応用老年学会,2017年8月刊行予定）

澤岡詩野*・渡邊大輔・中島民恵子・大上真一：「都市高齢者のボランティア活動と継続意識：よこはまシニアボランティアポイント制度登録者における検討」『応用老年学 Vo1.11』（応用老年学会,2017年8月刊行予定）

『Diaレポート2016』を発行

当財団の2016年度の研究・活動実績、組織や財務の状況等をご報告する『Diaレポート2016』を7月25日に発行しました。

アンケート調査

「40代・50代正社員の退職・引退に向けた意識調査」

定年制のある民間企業に正社員として勤務する40歳～59歳の男女5,000人を対象にしたWEB調査を本年2月に実施し、調査結果の一部を前号で紹介しましたが、7月25日にニュースリリース（調査結果の概要を掲載）および報告書（調査票、全質問の基本集計等を掲載）をホームページで公開しました。

ダイヤル更新

2017年6月14日に「社会老年学文献データベース（**Dial**）」の更新作業を完了しました。新規登録論文数は476件、累計登録数は9,795件となりました。
(<http://www.dia.or.jp/dial/>)